

福 島 民 報

ゲートボールコート
の完成を
喜ぶ生徒、県協会の関係者ら



若松の会津北嶺高

ゲートボール場完成

部員の活躍に期待

会津若松市の会津北嶺高の七日町校舎敷地に二十四日、ゲートボールコート二面が完成した。

同校では二〇一七(平成二十九)年にゲートボール部が発足。以来、三年連続で全国ジュニア大会に出場した。二〇一九年には四位入賞を果たしており、さらなる活躍を期して整備することにした。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大で活動できず、今年是一年生のみ六人の新生チームとなった。初日は県ゲートボール協会の平野幸市事務局長(セモ)や加藤正子副理事長(セバ)のほか市ゲートボール協会の関係者とともに白

線を引くなどしてコートを完成させた。引き続き、ゲーム形式でプレーの流れなどを学んだ。

平野事務局長は「県協会としてもジュニアの育成に力を入れていく。ぜひ全国大会で活躍してほしい」とエールを送った。箱岩俊部長(普通科一年)は「全国大会三位以上を目指したい」と活躍を誓っていた。